# 日本財団 THE NIPPON FOUNDATION

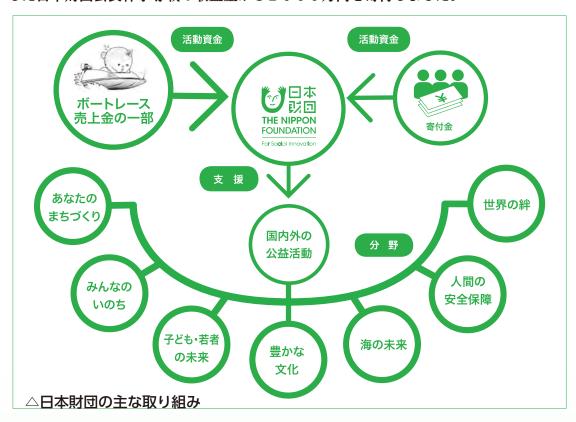
ボートレース芦屋の収益は、日本財団を通じてさまざまな国内外の公益活動に活用されています。

今回、その日本財団の活動を紹介します。

#### 日本財団ってどんな団体?

日本最大の社会貢献財団です。より良い社会の実現を目指し、市民、企業、NPO、政府、国際機関などさまざまな立場の人々と連携し、災害復興支援をはじめ福祉や教育の向上、人道支援や人材育成を通じた国際貢献など、多岐にわたる公益活動を行っています。

その活動は、ボートレースの売上金の一部や寄付金を主な財源としています。また、ボートレース芦屋は財団の活動の一助となるよう、平成28年度から毎年寄付を行っています。今年度はウクライナ避難民への支援を目的として、売上金とは別に6月に開催した日本財団会長杯争奪戦の収益金から200万円を寄付しました。





#### ボートレーサーの皆さんからの寄付

ボートレーサーの皆さんからの寄付も活動に 役立てられています。芦屋町出身のA1レーサ ー川上剛選手は、新型コロナウイルス感染拡大 防止に役立てようと選手仲間に支援金を募り、 集めた支援金を日本財団に寄付しました。

## 日本財団の活動報告

#### ●災害復興支援 (令和3年2月福島県沖地震)

福島県沖を中心にマグニチュード7.3の 地震が発生しました。日本財団は復興に当 たる団体に対して事業支援をしたほか、職 員を派遣し、被災自治体や関係団体と共に 屋根被害に対する応急処置などの復旧活動 を行いました。



△家屋屋根復旧作業の様子(福島県新地町) 写真提供: NPO 法人災害救援レスキューアシスト

#### ●新型コロナウイルス対策としての 資金支援

救命救急の現場で活躍する看護師を増やすために開催される看護師向けの学習プログラムが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で休止を余儀なくされました。これを受けて、「コロナ禍でも学びを止めない」を合言葉に、日本救急看護学会が推進するオンライン学習システムの導入を支援しました。



△日本救急看護学会が開催するオンラインセミナー

#### ●ウクライナ避難民への支援

日本に避難するウクライナ避難民への渡 航費や生活費などの支援、ウクライナ避難 民の受け入れ態勢の整備を目的とした各地 域の市民社会の活動や、それらの支援活動 の連携をコーディネートする事業などへの 支援を行いました。



△日本人学生ボランティアによる支援の様子 写真提供:日本財団ボランティアセンター

#### ●子どもたちの第三の居場所を

子どもたちの困難は家庭や学校だけでは解決が難しく、そもそも困難が家庭や学校に起因する場合も少なくありません。子どもたちの孤立しやすい放課後の時間に、家庭や学校以外の場で、信頼できる大人や友だちと安心して過ごし、将来の自立に向けて「生き抜く力」を育む「子ども第三の居場所」を全国に設置しています。



△泉佐野市佐野台の「キリンの家」

### ③ ボートレース オールスター 芦屋で初開催

# 令和5年度SG開催決定!

令和 5 年度にボートレース芦屋で SG 第 50 回ボートレースオールスターの 開催が決定しました!来年の開催まで楽しみにお待ちください!

▷問い合わせ ボートレース芦屋

(2223 - 0581)